

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカⅡ講座・教授
氏名 Name	高階早苗
専門分野 Academic Field	近・現代フランス文学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	19 世紀フランス文学における私的空間と公的空間				
<p>研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)</p> <p>19 世紀フランスは、建築学や社会学において私的空間という概念が生まれた時代である。それは小説や詩、絵画などの表現にも反映されている。それを以下の 3 点から分析していく。</p> <p>（1）小説作品において女主人公の私室が舞台となる場合が非常に多い。それらの作品を分類し、そこに入りする人物が主に男性か、女性か、政治的理由や社会的立場など、19 世紀の社会状況の影響を探る。</p> <p>（2）19 世紀にはブルジョワジーの躍進によって劇場、競馬場、ダンスホール、キャバレーなどの公的空間が活況を示すが、その中でも貴族から高級娼婦まで様々な階層の人々が入り出した劇場にスポットを当て、その建築構造と人間関係、視線の交換や敷席におけるマナーなど様々な事象を作品から取り上げて分析する。</p> <p>（3）19 世紀に新たに登場した半公的・半私的空間であるレストランについて考察する。文学作品では男女間の秘め事に関係して使われることが多いが、政治的な使われ方もある。18 世紀以降流行したカフェよりも閉鎖的であることから、その使用目的に違いが表れる。カフェや私邸との違いなども踏まえ、作品でのその役割を探る。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	ヨーロッパ 文学	文学一般	芸術一般		
キーワード Keywords*2	フランス詩	象徴主義			